

学校だより (H25年度)

かさっ子



平成25年

11月29日

No. 10

文責 中村富英

寝食を共にした修学旅行！



三年ぶりに実施した修学旅行も無事終わり、子ども達にとってまた一つ、いい思い出ができたことでしょう。

3年生から5年生が一緒に行動したことで、5年生は下学年のお世話をし、来年6年生としての自覚ができたのではなないかと思ひます。3年生にとっては少し難いかなあ、というところもありました。例えば、知覧特攻記念館での説明は難しい言葉も出てきましたが、子ども達はし

っかりと説明をしてくれる人を見て、時々うなずく場面もあり、その学年なりに解釈しているのだなあと思ひながら見ていました。修学旅行と言へば、ホテルでの宿泊です。風呂、食事、部屋での遊び、そして、ベッドの上でトランポリンのように飛び跳ねたり、きれいな鹿児島島の夜景を見たりとみんなとても楽しそうでした。

保護者の皆様にとっては一泊二日でしたが、いろいろご心配されたことでしょう。そのご心配を少しでも解消するため、今回、現地からリアルタイムで修学旅行の様子をホームページへのアップを試みてみました。先生のスマホからのアップでしたが、いかがだったでしょうか？



皆様のご協力で、けがや事故もなく、無事に終えることができました。ありがとうございました。

1・2年生は、イルカランドへ遠足でした。こちらも楽しい1日を過ごしたようです。



お知らせ

宮崎県教育委員会がYOU TUBE チャンネルを開設し、県内の学校のいろいろな教育活動を紹介しています。そのユーチューブチャンネルに笠祇小学校の芋掘りの様子、スピーチ集会、フッ化物洗口の様子がアップされています。「教育庁チャンネル」で検索すると出てきますので、ぜひ、ご覧ください。

牛の話Ⅱ



11月26日(火)は 様に「牛の話2」をしていただきました。一学期は口蹄疫についての話でしたが、今回は宮崎牛が2年連続日本一に輝くまでのいろいろな話をさせていただきました。理想の牛のモデル像を持ってきていただき、牛の身体についての話、大会当日までの写真などを使っての説明など、とてもわかりやすく話していただきました。

最後に「日本一になれたのは、牛が立派だったのもあるけど、牛を育てるのに関わったたくさんの人たちの熱い思いがあったから、そして、農家の人たちみんなが日本一に向けて一致団結したからです。」という言葉が心に響きました。やはり最後は人のつながりだ、と言うことを子ども達も感じ取ったことでしょう。様、ありがとうございました。



串間市ならではの教育活動

串間市教育委員会の教育方針のトップに「小中高一貫教育」があげられています。その活動の一つに「乗り入れ授業」があります。これは、中学校の先生が小学校へきて小学校の先生と一緒に授業してもらうと言う活動です。英語活動は週に一回程度来てもらっていますが、体育、音楽、



図工は単発的に実施しています。11月は音楽と図工を実施しました。11月11日(月)3～4校時、福島中学校、先生に指導してもらいました。ピーンと張り詰めた緊張感のなか、まず、発声練習から始まりました。ご想像どおり、みんなパラバラの声です。それが、的確な指導でみるみるきれいな声が出るようになり、最後には一曲歌えるようになりました。



20日(水)2～4校時は、福島中学校、先生に図工で版画の指導してもらいました。低・中・高学年それぞれ違った手法での版画を教してもらいました。それは、私たちも勉強になりました。自分の作品ができあがり、みんな嬉しそうでした。終わって、帰られるときお二人の先生とも同じことを言われて帰られました。「笠祇小に来て指導していると、子ども達の素直さに、心洗われます。」

私たち職員も嬉しくなりました。中学校の先生方ありがとうございました。次回もよろしくお願いいたします。